

今月の一言

キーワード：努力は人を裏切らない

人間には持って生まれた才能がある。たとえば羽生善治棋士はすでに小学生のときから、将来将棋界を引っ張っていく人間になるだろうと一流の棋士は確信していたという。こうした才能については、天から授かるものであって、自分ではどうしようもないものだ。

また、人は生まれてくる環境も自分では選ぶことが出来ない。日本のような物質的に豊かな国に生まれてくるか、戦乱が収まらない国に生まれてくるか。子供は自分が生まれてくる場所を自分で選べない。

しかし才能や環境は自分でコントロール出来なくても、努力をするかしないかは自分で決められる。そして努力次第で結果も変わってくる。

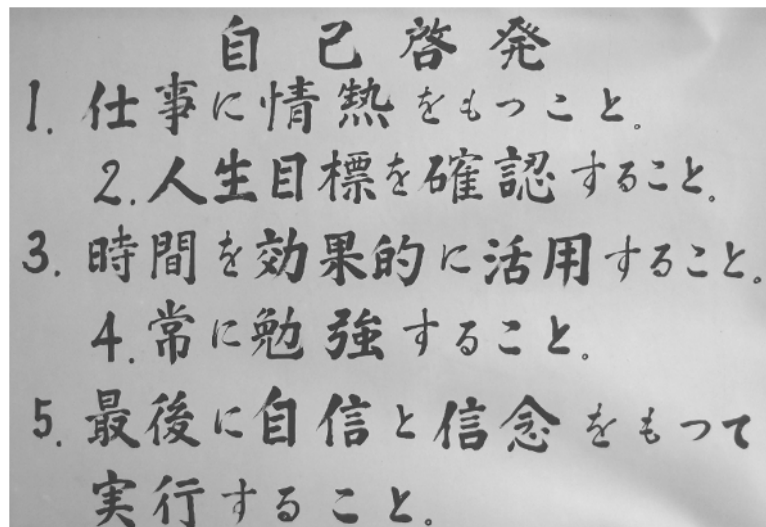
恵まれた素質や環境を天から授かっていることに胡坐をかかず、あるいは己の素質の足りなさに絶望せず、何事からも謙虚に学び、たゆまぬ努力を続けていく。そういう人間は常に成長し、少しずつでも実力を確実に身につけていくことになる。

そこが大事なところなのである。

どう生きるか、どう働くか 「何事からも謙虚に学ぶ」姿勢が将来の大きな差になる

著書：君は、どう生きるのか「こころの持ち方で人生は変えられる」

著者：古森 重隆／富士フィルムホールディングス 代表取締役会長兼CEO



昭和44年7月 社員の意識高揚を目的として採用された標語（本店3Fコミュニティホール）

2015年9月25日

さいのう とおる

追伸：今年も、残り三カ月！事業計画書を見直し、次年度につなげよう。